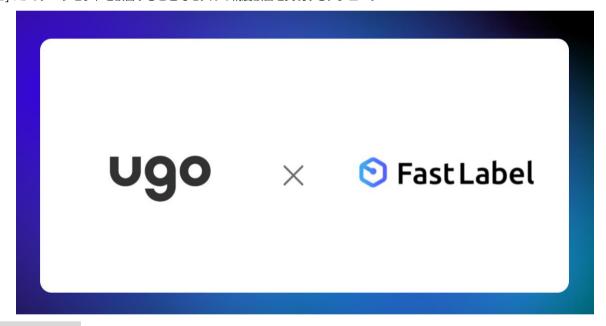
報道関係者各位

2025年10月16日 FastLabel 株式会社 ugo株式会社

FastLabel と ugo が AI ロボティクス事業にて業務提携し研究開発やシステム間連携などで協業 両社で日本国内の AI ロボティクス開発を協働で支援し産業界への貢献を目指します

Data-centric AI[※1]開発に必要なデータ収集・生成からアノテーション、モデル開発、DataOps 構築 までの全工程を支援する FastLabel 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役 CEO:鈴木健史、以下 「FastLabel」) は、業務 DX ロボットの開発を手掛ける u g o 株式会社(ユーゴー、本社:東京都千代 田区、代表取締役 CEO:松井 健、以下「ugo」)と業務提携契約を締結し、両社が展開する AI ロボ ティクス事業において研究開発、システム間連携、営業活動にて協業していくことをお知らせします。

[※1] AI のデータセットを改善することでモデルの精度改善を実現するアプローチ



【協業の背景】

少子高齢化や労働人口不足の課題が年々大きくなる中、製造・建設・物流・サービスといった産業で は、AI を活用した次世代ロボティクスへの期待が急速に高まっています。課題を解決するアプローチと して、人とロボットが協働し、多様な現場環境に適応できる柔軟な仕組みづくりが求められています。 アプローチを実現するためには、ハードウェアとしてのロボットの柔軟性と、膨大かつ高品質なデータ を活用した AI 学習の両立が不可欠です。

これまで FastLabel は、AI 開発における高精度なデータ収集・アノテーションに強みを持ち、生成 AI 領域や自動運転領域に特化したデータパイプラインの構築で実績を積んできました。一方でugoは、 先進的なロボットプラットフォームの開発を通じて、人とロボットの協働を可能にする技術基盤を提供 しています。今回の協業で両社はそれぞれの強みを融合し、ロボット導入における構想策定から模倣学

Press Release

習データ[※2]の収集や生成、ロボット動作検証までを包括的に支援する体制を確立します。協業による 連携を深めていくことで、産業界が直面する効率化ニーズや人材不足といった社会課題の解決を AI ロ ボティクス開発の観点で後押しし、新たな価値創出を目指していきます。

[※2] 人間がロボットを操作した際の動作をお手本として学習し、その結果を基にロボットを自律的に動かす学習方法

【協業の内容】

今回の協業を機に両社が展開する AI ロボティクス事業において研究開発、営業活動、システム間連携 の領域で連携を深め、お客様への支援を行なっていきます。

<研究開発>

FastLabel に u g o が自社の機体を貸与し、FastLabel 内における R&D(AI ロボットモデル開発)に活 用していきます。具体的には模倣学習用データの収集や生成を行い、実際に収集・生成されたデータは FastLabel よりお客様やu q o へ提供していく予定です。

<システム間連携>

FastLabel が提供する AI データプラットフォーム「FastLabel Data Factory」と、ugoが提供する ロボット統合管理プラットフォーム「ugo Platform」における、将来的なシステム間連携及びこれを活 用した事業展開を共同で検討していきます。

<営業活動>

FastLabel はロボティクス AI 開発を推進するお客様に対しugoの機体を、ugoは自社のロボット引 き合いのお客様に対し FastLabel のソリューションを提供し、両社で相互送客を行っていきます。



Press Release

【FastLabel について】

所 在 地:東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 24 階

設 立: 2020年1月23日

代 表:代表取締役 CEO 鈴木健史

事業内容: Data-centric AI 開発を支援するプロフェッショナルサービスとプロダクトの提供

U R L: https://fastlabel.ai/

【ugoについて】

所 在 地:東京都千代田区東神田1-7-8

設 立:2018年 代 表:松井健

事 業 内 容:ugo ソリューションの提供・運用、RaaS フレームワークの開発・提供・運用

R L: https://ugo.plus/